

みやぎNN復興だより

第29号 R元. 9.30 発行

全国の皆様からの暖かいご支援に心より感謝いたします。

「創造的な復興の推進」を目指して ～発展期2年目～

宮城県震災復興計画「発展期」の2年目となる今年度は、農業・農村の創造的な復興の仕上げに向け、全力で取り組んでいます。

復旧・復興工事の実施には最善を尽くしていますが、一部の農地では、換地計画調整等の換地手続きや石礫、がれきの混入への対応などに時間を要しています。農地の条件は、換地にも大きな影響を及ぼすため、営農努力だけでは補えない部分には対策工事（石礫の除去、土壌改良工）を行うなど、完了に向けて引き続き工事を推進します。



営農を再開した農地（手前）と工事中（奥）の石巻市大川地区（令和元年5月）

～復旧・復興の進捗状況～

項目	(復旧面積等) ／(復旧対象面積等)	進捗率	項目	(復旧面積等) ／(復旧対象面積等)	進捗率
農地 (除塩含む) 復旧対象面積: 約13,000ha ※年度別完了計画 H23 5,110ha H28 700ha H24 1,920ha H29 262ha H25 3,160ha H30 113ha H26 810ha R元 115ha H27 810ha	99%	着手 約100% 着手面積: 約12,999ha(R元/8未現在) 完成 約99% 工事完了面積: 約12,911ha(R元/8未現在)	農業用施設 (排水機場) 復旧対象施設: 47施設 ※年度別完了計画 H23 4施設 H28 - H24 6施設 H29 - H25 23施設 H30 2施設 H26 10施設 R元 2施設 H27 -	96%	着手 100% 着手施設: 47施設(R元/8未現在) 完成 約96% 工事完了施設: 45施設(R元/8未現在)
津波被災地域における農地整備(新規) 復興対象地区面積: 約4,920ha ※年度別完了計画 H25 165ha H29 592ha H26 1,407ha H30 277ha H27 2,030ha R元 3ha H28 448ha	99%	着手 100% 着手面積: 約4,920ha(R元/8未現在) 完成 約99% 工事完了面積: 約4,890ha(R元/8未現在)	農地海岸 復旧対象海岸: 89箇所 ※年度別完了計画 H25 13箇所 H29 11箇所 H26 11箇所 H30 10箇所 H27 12箇所 R元 23箇所 H28 9箇所	88%	着手 100% 着手海岸数: 89箇所(R元/8未現在) 完成 約88% 工事完了海岸数: 78箇所(R元/8未現在)

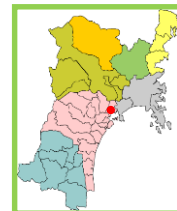
復旧・復興工事後初の田植え ～松島町手樽地区～

松島町手樽地区は、松島湾に面し、東日本大震災の津波と地盤沈下で大きな被害を受けた農地です。

早期に営農を再開したものの、慢性的な用水不足や排水不良、さらに地下水及び幹線排水路への塩水の流入が発生し、水稻収量は減少してしまいました。これは干拓地由来の標高が低いほ場に、地盤沈下（0.2～2.0m）が追い打ちをかけた影響です。

この対策として、ほ場の大区画化や汎用化、用排水路及び機場整備などを実施し、農地の面的な集約、農業経営の大規模化・高付加価値化を進め、安定的な営農が継続できる収益性の高い経営の実現を目指しています。

本地区は、平成28年度に新規採択された、県内最後の復興交付金による農地整備地区です。今年度春までに、予定箇所すべての面工事が完了し、今年度、事業実施後、初の田植えが行われました。



位置図



区画整理工事実施後（令和元年5月）



区画整理工事実施前（平成30年6月）



工事後初の田植え（令和元年5月）

全国各地で「みやぎ農業農村復旧・復興セミナー & パネル展」を開催しています

地方自治法により、職員を派遣いただいている県を中心に、農地・農業用施設の復旧・復興状況とご支援に対する感謝をお伝えする、「みやぎ農業農村復旧・復興セミナー」と「みやぎ農業農村復旧・復興パネル展」を開催しています。お忙しい中、ご協力をいただきました皆様、ありがとうございました。

また、パネル展については、随時、貸出の受付をしています。お気軽にお声掛けください。



セミナー開催状況



パネル展開催状況

仙台七夕まつり～こどもに夢を～ を開催しました

令和元年8月6日（火）から8日（木）に開催された仙台七夕まつりの期間にあわせ、東北農政局、水土里ネットみやぎとの共催により、毎年恒例の「第24回七夕まつり“こどもに夢を”」を開催しました。「見て・さわって・食べて復興米クイズ」や「生き物ふれあいコーナー」などを実施し、3日間で1,112人（昨年は1,071人）の来場がありました。

来場者からのアンケートでは、「お米について、勉強できて良かった」、「農地の復旧について知ることができ、とても良かった」、「復旧された農地のお米を食べてみたい」など、多くのメッセージをいただきました。



パネル説明状況



復興米すくい取り状況

岩手県・宮城県・福島県 農業農村復旧復興パネル展を開催します

令和元年10月7日(月)から11日(金)まで、東京都千代田区の農林水産省「消費者の部屋」にて岩手県、福島県との共催により「岩手県・宮城県・福島県 農業農村復旧復興パネル展」を開催します。

東日本大震災から8年半が経過した現在の復旧・復興状況や事業完遂に向け全力で取り組んでいる様子をパネル展示にてご紹介します。

アンケートにご回答いただいた皆さまには、3県のお米をプレゼントします。是非、ご来場ください。

農林水産省「消費者の部屋」特別展示

岩手県・宮城県・福島県 農業農村復旧復興パネル展

【展示期間】
令和元年10月7日(月)～10月11日(金)
10:00～17:00
(ただし、7日は12時から、11日は19時まで。)

【展示場所】
農林水産省「消費者の部屋」
〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1
東京メトロ丸の内線、日比谷線、千代田線の霞が関駅下車、
A6、B3aの出口すぐ。




岩田沖地区(隈前町) みやぎ 大川地区(石巻市) ふくしま 北浜老漁村(南相馬市)

皆様のご支援に感謝いたします

東日本大震災の発生から8年、岩手県、宮城県、福島県は、この震災により甚大な被害を受けましたが、全国の皆さまのご支援のおかげで、復旧・復興の完遂に向けて、全力で取り組んでいる様子をご紹介します。

お問い合わせ：宮城県農政部農村振興課 TEL 022-211-2863
農林水産省「消費者の部屋」 TEL 03-3591-6529

農林水産省



平成30年度の開催状況

今後とも応援をよろしくお願いいたします。

～宮城県農業農村整備関係部所一覧～

県庁農政部

- 農山漁村なりわい課 022-211-2657
- 農山漁村調整班, 交流推進班
- 中山間振興班, 6次産業化支援班
- 農村振興課 022-211-2861
- 指導班, 企画調整班, 地域計画班,
技術管理班, 広域水利調整班,
- 農村整備課 022-211-2871
- 事業経理班, 換地・用地班, ほ場整備班
- 防災対策班, 水利施設保全班
- 農地復興推進室 022-211-2703
- 農地復興推進班

県出先機関

- 大河原地方振興事務所 農業農村整備部 0224-53-3111
- 仙台地方振興事務所 農業農村整備部 022-275-9111
- 北部地方振興事務所 農業農村整備部 0229-91-0701
- 北部地方振興事務所 栗原地域事務所 農業農村整備部
0228-22-2111
- 東部地方振興事務所 農業農村整備部 0225-95-1411
- 東部地方振興事務所 登米地域事務所 農業農村整備部
0220-22-6111
- 気仙沼地方振興事務所 農業農村整備部 0226-24-2121
- 王城寺原補償工事事務所 022-345-5175

問い合わせ先

〒980-8570 仙台市青葉区本町3丁目8番1号
宮城県農政部農村振興課 電話：022-211-2861
E-mail：nosonshin@pref.miyagi.lg.jp